

行政評価シート(事後評価)

コード 3-1-1	事務事業名 消防団詰所の整備	所管部課 危機管理室
--------------	-------------------	---------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	消防団詰所は、消防活動等の拠点として十分な機能を確保することが求められており、建築後30年以上経過し老朽化の著しい詰所の耐震性・耐火性を強化し消防力の強化を図るため整備していく。	<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要 (団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要 (国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額) 等	
	老朽化の著しい詰所について計画的に建替を実施している。引き続き平成21年度以降の次期計画を作成し整備していく。	
事業開始時期	合併前から 年度	実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

事業費データ	項目	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	事業費(A)		31,721	67,335	38,024	0
	財源: 国庫支出金・都支出金					
	財源: 地方債	千円	31,000	62,100		
	財源: 内: その他 ()					
	財源: 認識: 一般財源		721	5,235	32,900	0
	所要人員(B)	人	0.10	0.10	0.10	
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	819	816	816	0
	臨時職員等賃金(C')	千円				
	総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	32,540	68,151	38,840	0
	単位当たりコスト					
	(E)=(D)/ (詰所数)	千円	32,540	68,151	38,840	#DIV/0!

評価指標の設定	活動等指標		単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	詰所数	実績値	箇所	1	1	1	0
		実績値					
	(指標の説明・数値変化の理由 など) 平成16年度2棟、平成17・18・19年度各1棟の建替を実施した。平成20年度においても第8分団詰所建替予定であったが、用地確保ができなかったため、平成21年度用地確保の目途とする。						
評価指標の設定	成果指標		単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	一 進捗率	目標値	%			83.33	
		実績値	%		66.66	83.33	
二 市民の安心安全性の確保	目標値						
	実績値						
	(指標の説明・数値変化の理由 など) 市内に12箇所ある消防団詰所のうち、平成16年度の段階では6棟についてが建築後30年以上経過している状況であった。平成20年度を目途に6棟の建替を進めていく。6棟の建替の進捗率を一次成果指標とした。						

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	老朽化の進んだ詰所では、消防団員から様々な施設の故障や不具合などが指摘されているところであり、消防団活動に支障のないように消防施設の充実を図るものである。
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下 都内26市においても、詰所の建替の目安を建築後概ね30年としており、老朽化対策を講じている。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 特になし

コード 3-1-1	事務事業名 消防団詰所の整備	所管部課 危機管理室
--------------	-------------------	---------------

【一次評価】

検証項目	ランク		一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	3		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>本事業は、市の『総合防災計画』として位置付けられ、ほぼ計画通りに建替え整備がなされたが、第8分団詰所の建替用地の確保が困難であり、用地取得を考慮する必要がある。</p> <p>同一場所に建築する場合、賃貸借の問題や長期継続使用の可否が議題となる。また、建替え時の仮設詰所が必要となってくる。</p>
事業の必要性	3			
事業主体の妥当性	3			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	3			
受益者負担の適切さ	3			
市民ニーズの把握	2			

【二次評価】

検証項目	ランク		二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>平成21年度以降の建替計画については、現在策定中の『総合計画後期基本計画』に沿って計画的に実施されたい。</p> <p>なお、建替の手法については、用地確保が困難な事例が生じていることを踏まえ、市有地での建設に限らず、さまざまな可能性を十分に比較検討されたい。</p>
事業の必要性	2			
事業主体の妥当性	3			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	1			
受益者負担の適切さ	3			
市民ニーズの把握	2			

【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>消防団詰所は、市民生活の安全確保に必要不可欠な施設であり、今後も計画的に整備を進められたい。なお、現在の建替計画が平成20年度で終了するが、建替未着手の詰所もあることから、次期計画の策定に当たっては、一次、二次評価で指摘している用地取得や建替手法の課題とともに、現在策定中の公共施設保全計画との整合性等、総合的に踏まえた検討をされたい。</p>